

## 【5年生が宿泊体験学習を行いました 10月29日・30日】



10月29日、30日の1泊2日の日程で、妙義青少年自然の家で5年生が宿泊体験学習を行いました。

1日目は、長尾小学校で出発式を行なった後に、3台のバスで妙義青少年自然の家に向かいました。到着後、入所式を行い、午前中は全員で竹とんぼ作りに取り組みました。プロペラになる竹の端の部分をサンドペーパーで磨き、それを終わるとアルコールランプで竹を熱し、プロペラの部分をひねって角度をつけます。できあがった竹とんぼに思い思いの絵や模様を描いて仕上げました。

**【竹とんぼのバランスを確認】** 昼食は晴れていたため、キャンプファイヤー場のまわりで食べました。食べ終わって、次のウォークラリーまでの時間、岩の鎖場を登ったり、冒険の広場のアスレチックで遊んだりしました。

1時30分から予定どおりウォークラリーを開始しました。はじめに、ウォークラリーについての説明を聞きました。目標時間やコマ図（分かれ道や目印となる看板などを部分的に示した地図）の見方、班として協力することの大切さなどの話でした。説明の後、15班に分かれ、2班ずつ5分間隔でスタートしました。コース途中にはいくつかのチェックポイントが設定されていて、途中の質問等の答えを探しながら班の全員で協力して取り組みました。目標時間の60分ちょうどでゴールした班もありましたが、かなりの時間をオーバーした班もありました。それでも15班の全員が完歩することができました。

夕食では、初めて妙義青少年自然の家の食事を食べました。食事係が準備した後に、あいさつをして楽しく食事をしました。

夕食後は、6時40分からキャンプファイヤーを行いました。キャンプファイヤーでは、妙義の山奥の仙人があらわれ、分火の儀式のあとゲームやフォークダンスをして、おおいに盛り上がりました。

キャンプファイヤー終了後、入浴を済ませて就寝の準備を部屋ごとに協力して行いました。盛りだくさんの日程の1日目でしたが、決められた10時の消灯時間に全員が布団の中に入ることができました。

2日目は6時に起床すると休む暇なく、寝具の片付け、朝の集い、各学級ごとの記念撮影、朝食、部屋・荷物の整理、清掃に取り組みました。まとめた荷物を体育館に置いた後、キャンプファイヤー場で、班ごとに野外炊飯を行いました。

はじめに全員で、道具の準備をして火おこし体験です。まいぎりという道具のハンドルに両手をあて、まっすぐ上下に動かします。芯（しん）がきれいにまわるように姿勢やうでの使い方を工夫し、何回も何回も回転させます。しばらく芯（しん）を回転させると、板とのまさつで煙が出てきます。ここからはタイミングです！火だねをうつす。黒い粉が出てきて、中に赤い火だねが見えたら、ひもをほぐしたものに火だねをうつします。息を吹きかけて風を送ります。すこしずつ内側から赤くなってきて、着火。成功です。コツをつかむまではなかなかうまくいきませんでした。繰り返すうちに上手に何度も火を起こしている班もありました。全部の班が火起こしを体験した後、鍋を使ってご飯を炊きました。火の強さ、時間などを職員の方から聞きながら上手に炊きあげることができました。食堂で作っていただいたカレーをかけ、みんなで楽しくおいしくいただきました。

食後は、係ごとに分担をして片付け、1時30分から退所式の後、3台のバスで長尾小学校に戻ってきました



【火起こし体験 まいぎりを使って】

た。1泊2日の充実した宿泊体験学習も無事終了することができました。

今回の宿泊体験学習の活動の中で、班の全員が地図を見ながら歩く姿、二人で毛布をもってたたむ姿、みんなで火起こしや係の活動に真剣に取り組む姿など子供たちの成長した様子を見ることができました。ひとまわり大きくなった5年生の子供たちが、長尾小学校の中心となって、いろいろな場面で活躍し、残りの2学期、3学期の学校生活の中で、6年生からのバトンをしっかりと引き継いでいってくれと感じました。

## 【持久走大会を行いました 11月2日】

11月2日に持久走大会を実施しました。PTA役員の方々には、安全確保やゴール後の児童の誘導など大変お世話になりました。無事終了することができました。ありがとうございました。

子供たちは、運動会終了後から、体育集会や休み時間を使って、持久走大会の練習に取り組んできました。

練習でコースを周回すると、距離に応じてマラソンカードのマスを塗っていきます。マラソンカードは8級からスタートして、1枚のカードにある100マスを達成すると次の級に進みます。多くの子供たちが級を上げることを励みに休み時間等の練習をしてきました。持久走大会当日は、群馬大学教育学部の学生とPTA役員、本校職員が先導及び伴走をしました。

大会は、3・4年生、1・2年生、5・6年生のブロック別に実施しました。実施した2日は風が強く、今年は記録を作るのには難しい条件で、各学年とも大会記録を更新することはできませんでした。

事前の練習では、私も子供たちと一緒に走りました。毎日とうわけにはいきませんでした。マラソンカードは今年の6級超え、5級まですすめることができました。

持久走は、誰にとっても負担を感じるスポーツであると思います。それでも、この時期、毎日走ることに取り組むことで、それぞれの子供たちに耐える力がまた少し培えたものと思います。



【校外へ走り出していく6年生】

## 【音楽会で4年生のハーモニーが響きました 11月8日】



【ステージでの発表の様子】

1時から始まった渋川・北群馬児童生徒音楽会。長尾小学校は、4校目の発表でした。

開会行事の時には、会場には着席せず、小ホールに移動して、練習を行い、ステージ脇に移動して待機します。発表を待つ子供たちから緊張した雰囲気伝わります。しかし、ステージに上がり、明かりがついて発表が始まると子供たちは堂々としていました。一人一人が楽しそうに歌を歌っていました。54人のハーモニーが会場に響き渡ります。長尾小学校の発表が終わり、会場には大きな拍手がおこりました。

発表を終えてロビーに出てきた子供たちはすがすがしい顔をしていました。

毎年11月に、渋川・北群馬の小中学校の児童生徒が参加して、音楽会が開催されます。

今年、長尾小学校は4年生54名が参加するため、事前の練習を繰り返してきました。音楽の時間に加えて、昼休みも練習をしました。

7日の音楽集会で、全校の前で発表をしました。他の学年の子供たちは、4年生の歌を真剣に聞き2曲が終わると体育館には大きな拍手が響きました。

11月8日、音楽会当日は、早めに給食を食べ、バスで移動し、12時30分ごろに渋川市民会館に到着しました。